



## 輝いている人

### 子どもの個性を引き出し、心を成長させるお手伝い

花を通じて、子どもがもともと持っている生命力を伸ばし、創造力や想像力、豊かな感性を高め、自分を認める心を育む「花育」のインストラクターが迫田めぐみさんだ。

「花を見ていやな気持ちになる人はいない」。花に関わる仕事は素敵と、プリアーブドフラワーの教室をしていた。花育と出会ったのは3年前。通っていた教室の講師が花育をしているのを見て、これだと思い、1年前に資格を取得した。幼稚園以上の子どもを対象とした講座で講師を務める。花だけでなく、ストロークやスポンジ、色紙などさまざまなものを使い、一つの作品を作る。決まった形や同じものを作らせるのではなく、子どもの感性で自由にアレンジさせる。「自由ななかから、子どもそれ

花育インストラクターとして活躍

迫田 めぐみさん(井手)

それぞれの個性を引き出し、成長させるお手伝いが花育です」と教えてくれた。

子どもの体調や精神状態がアレンジした花に表れることもあるそうだ。「悩みをそれとなく聞き出せたり、話せたりできるのも花育の力」と説く。保護者が子どもの気持ちに気付く機会にもなっているという。

大人も含め、他人から認められることによって自分の存在価値。できあがった作品の良い所を言いかうことをきっかけに気付くという。「花育でその機会を提供し、その人の自信につなげられたらうれしい」と話す。

今後は、障がい児や年齢の低い子どもまでに花育を教えられる花育士の資格を取得したいという迫田さん。「花育を広めていきたい」と力を込めた。



まちたんけん

なかよし広場ぴよっこ

天満屋ハピータウンリブ総社店の1階西側にある「なかよし広場 ぴよっこ」をご存知でしょうか。

「育児友達がほしいな」とか「雨の日、子どもを遊ばせるところはないかな」と思ったときなど、この広場を利用してはどうでしょうか。

妊婦さんや主に0歳から3歳までのお子さんがある家庭が対象です。広場には常時スタッフがいますので、笑顔で皆さんをお迎えします。

パパとお子さんのための広場「パパデー」や、双子ならではの子育てエピソードや悩み事を語り合う「双子ちゃんタイム」、妊婦さんとご家族を対象にした「プレママ&パパタイム」などを月に1回開催しています。

ぴよっこは、0歳児のお子さんの利用が多いことが特徴です。そのため、小さなお子さん向けのおもちゃを多く置いています。

利用料は無料で、予約は不要です。内容によっては予約が必要なものや一部材料代をいただくこともあります。

問い合わせ こども課母子保健係 (☎92-8261)



天満屋ハピータウンリブ総社店にある「なかよし広場 ぴよっこ」。花奈実ちゃん(1歳)と訪れた森恵子さん(真壁)は、「ほかのおさんとも遊べて、子どもの発達の良い刺激になります」と話してくれました。

## 絵本よんで!

『どうぶつのおかあさん』  
小森厚・ぶん 数内正幸・え  
福音館書店



## 今月のテーマ 「ていねいな絵」

ていねいに時間をかけて絵が描かれていることも、絵本を選ぶときの1つのポイントです。

例えば、左の本。動物の形態を的確に捉え、動物のお母さんがどんなふうにも子どもに接しているのかをよく観察して描かれています。また、毛の1本1本をていねいに描きながら、余計な描写はありません。子どもたちは今にも動き出しそうな動物の親子の絵にぐいぐいと引き込まれていくことでしょう。